

工学部・工学研究科・システム情報学研究科の学生の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症の感染防止と授業開始について

新型コロナウイルス感染症が国内外に拡大しています。学生の皆さんのような若い人は、比較的症状が軽い場合や、感染してもほとんど症状が出ない場合が多いとされていますが、一部に重篤な症状を呈する例も報告されています。若い人たちに特にしっかりと認識していただきたいことは、不用意な人との接触は、自分が気づかないうちに他の人に感染させる可能性があり、特に高齢者や基礎疾患を持たれている方に感染させてしまうと、場合によっては感染者に命の危機をもたらすということです。現在の危機的な状況を鑑み、学生の皆さんには社会人として自覚のある行動を強く求めます。

本学では、感染防止のために卒業式や入学式を中止するとともに、オリエンテーションや前期授業を延期することにしましたが、4月20日からの授業を実施するにあたり、皆さんの安全を守るため、そして何よりも感染を広げないという社会的責任を果たすために、皆さんに以下の事項をお伝えしますので、ご理解とご協力をお願いします。

1. 感染拡大のリスクを高める環境（①換気の悪い密閉空間、②人が密集している、③近距離での会話や発声が行われるという3つの条件が同時に重なった場）はできるだけ避けてください。特に、宴会、カラオケ、集団でのスポーツ、旅行などは避けてください。
2. 感染症防止の対策（手洗いの徹底、咳エチケット、部屋の換気等）を行ってください。
学内においても、学生同士、学生教員間の間隔を空けて近距離での会話を避けてください。
3. 毎日、体温を測ることで自身の体調を管理し、風邪の症状、発熱(37.5度以上)、倦怠感、味覚嗅覚異常がある場合には自宅で待機してください。そして、これらの症状が4日以上続いている場合には、医療機関又は帰国者・接触者相談センター（保健所）に連絡し、その指示に従うとともに工学部教務学生係もしくは指導教員に連絡してください。
4. 授業は、4月20日から開始しますが、感染防止を最優先に考え、工学部専門科目、工学研究科、システム情報学研究科の授業は原則として神戸大学 LMS(BEEF)を利用した自宅での遠隔授業とします。

なお、自宅でのインターネット環境が不十分かつ通学上感染リスクが低い場合は、大学の特定の場所でのネット接続を認めます。また、実験、実習等で遠隔授業が困難な科目については、できるだけ密集しないようグループ分け等により授業を行います。

遠隔授業を行うため履修登録は必ず4月13日～17日までに行ってください。但し、登録変更は5月1日まで可能です。授業方法については、後日、工学部・工学研究科及びシステム情報学研究科ホームページでお知らせしますので確認してください。

5. 発熱、倦怠感等で体調のすぐれない場合は授業を受けない、研究室に来ないで自宅で休養し、指導教員もしくは教務学生係に連絡のうえ回復に努めてください。欠席した授業については後日授業内容を担当教員がフォローします。

学生の皆さんの自覚を持った行動を期待しています。

令和2年4月6日

工学部長・工学研究科長
大村直人
システム情報学研究科長
大川剛直